

(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE) からのお知らせ

(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE) は、本年度も 10 月 12 日～14 日に開催されます BioJapan で NITE バイオテクノロジーセンター (NBRC) のブースを出展します。ぜひお立ち寄りください。また、スポンサーセミナーも行いますので、あわせてご参加ください。

<BioJapan 2022 ブース出展>

日時：2022 年 10 月 12 日 (水) ～14 日 (金)

場所：パシフィコ横浜

出展ブース番号：B-35

URL：<https://jcd-expo.jp/ja/>

※ご来場の際には事前登録が必要です。



**BioJapan**

<BioJapan 2022 スポンサーセミナー (オンライン配信) >

『バイオものづくり推進のための微生物 DNA 情報の利活用を巡る国内外の情勢と将来像』

世界で急速に発展している遺伝子改変微生物による物質生産技術の開発では、DNA 情報の利活用が成功の鍵となると予想されます。本セミナーでは、バイオものづくり分野における我が国の政策を紹介するとともに、INSDC：国際塩基配列データベースの国際協調の取組である DNA 等のデータ利用に関する環境整備と、DNA 解析技術の向上に伴う微生物ゲノム情報の利活用に関する国内外の取組を解説し、微生物 DNA 情報の活用の将来像について議論します。また、バイオものづくり推進のために NITE が構築した生物資源データプラットフォーム (DBRP) と、そのデータ拡充や機能拡張についても最新情報を提供します。

講演内容：

1. 「本セミナー開催背景と NITE バイオ分野の最近の活動」

加藤慎一郎 (NITE バイオテクノロジーセンター)

2. 「国際塩基配列データベース連携 (INSDC) の方針および生物多様性条約への対応」

有田正規 氏 (情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 生命情報・DDBJ センター)

3. 「マイクロバイームからの MAG/SAG データの取得と活用の展望」

森宙史 氏 (情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 先端ゲノミクス推進センター)

4. 「生物多様性条約におけるデジタル配列情報 (DSI) について」

藤田克利 (NITE バイオテクノロジーセンター 生物多様性支援課)

5. 「生物資源データプラットフォームによる生物資源データと DNA 情報の収集と活用の展望」

市川夏子 (NITE バイオテクノロジーセンター バイオデジタル推進課)

配信期間：10月12日（水）～14日（金）

URL：

<https://biojapan2022.jcdbizmatch.jp/Lookup/jp/Seminar/u0?ke=nite&np=2&ob=5>

※ご視聴の際には事前登録が必要です。

※NITE のウェブページからも開催概要をご案内しております。

URL：<http://www.nite.go.jp/nbrc/information/biojapan2022.html>

※BioJapan2022 スポンサーセミナーの講演動画につきまして、イベント開催期間終了後にご視聴頂けるよう後日 NITE ウェブページにて公開いたします。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人製品評価技術基盤機構 バイオテクノロジーセンター 計画課バイオ戦略・広報室

TEL：03-3481-1933 FAX：03-3481-8424

住所：〒151-0066 東京都渋谷区西原 2 - 4 9 - 1 0